

最近の政治について

福山大学客員教授、元経済企画庁長官

田中秀征

- * 前知事の唯一最大の功績
- * イスラムを敵にするな
- * これだけは許せない
- * ナシヨナリズムのおもちゃ
- * かつてなく5倍か10倍本気
- * 国政を論じるいい機会
- * 石橋湛山ならどう言うか
- * これ以上ゴミを出さない
- * 質の高い、実のある国づくり
- * 日本の適格性を考えよ



柴生田 それでは開会いたします。（拍手）

田中先生にはアベノミクス、安倍政権1年の評価についてお伺いしようと思っておりましたのですけれども、まもなく都知事選挙が予定され、田中先生のお名前もあちらこちらのメディアに出ております。先ほどお伺いしましたら、この件については今日から解禁だということで、皆さんのご期待に沿うようなお話が伺えると思います。田中先生は細川政権のときの主役の一人です。都知事選もさることながら、今の政治の状況について深いお話が伺えると思います。よろしくお願いたします。（拍手）

田中 皆さんこんにちは。今、どうしてこういう日を講演日を選んだのかという感じがしております。（笑）実は都知事選について取材を

受けたことは一度もなく、都知事選について何か語るのはこちらが初めてです。ただ、私は細川さんに「今日からしゃべるぞ」と宣言してきました、このあと、5、6社のメディアと話をする予定を組みました。

というのは、報道に間違ったところがあるからです。誰と誰がどこで会ったとか、なんで大新聞がこんなでたらめを書くのかと思うようなこともあります。正しいこともたまにありますけれども、ほとんど間違っている。これでは大変だということで、そういうことも是正しなければいけない。それで、取材に応じようという気持ちになりました。

初めに断っておきますと、私はそれほど大した役割を果たしているわけではありません。先